

令和8年度 全国がん登録実務者研修会—福岡県がん登録室—
2026.5.28（木）13：30～15：00

届出案内等の連絡事項

福岡県がん登録室



独立行政法人 国立病院機構
九州がんセンター

がん登録運用マニュアルの更新について

がん情報サービス ganjoho.jp 医療関係者向け サイト内検索 小 大 一般向け > がん統計 > がんの臨床試験を探す >

がん対策情報 > 医療支援・相談支援 > 研修 > 拠点病院連絡協議会・フォーラム >

HOME > がん対策情報 > がん登録 > 病院等におけるがん登録運用マニュアル

がん登録 病院等におけるがん登録運用マニュアル

病院等におけるがん登録運用マニュアルは、がん登録を病院等で運用・実施するために必要な「体制の整備」「登録実務の実施」「データの品質管理」「データ提出・届出」「データの活用」「安全管理対策」等について、原則を示す資料です。

各施設において本マニュアルの内容を理解したうえで、自施設の実情に合わせて実際の適用方法を検討、運用方法を決定し、適切で円滑な運用体制の確保・構築をお願いいたします。

2026.04.01	病院等におけるがん登録運用マニュアル 第1版 
------------	---

- がん登録
- 全国がん登録
- 院内がん登録
- がん登録関連委員会
- 病院・診療所向け情報
- 都道府県向け情報
- がん登録情報の利用
- 病院などにおけるがん登録運用マニュアル

全国がん登録も院内がん登録同様の登録方針となりましたので、併せてご確認いただければと思います



部位別テキストのご案内

◆ がん登録支援サイト

https://ctr-info.ncc.go.jp/hcr_info/

- * がん登録支援サイトでは、がん登録に関わる資料や各がん種テキストを公開しています（随時、ルール変更などもありますのでご確認ください）
- * 特に間違いや誤りの多い膵臓癌の腺がんは、ルール変更により8140/3ではなく、8500/3となりますので、最新の部位別テキストをご確認頂きながら、がん登録をお願いいたします
- * 2025年診断症例届け出分より、ルールF、日本独自コードが廃止となっており、変換表が掲載されております

必要に応じてテキストをダウンロードいただきご活用ください



がん登録支援（資料の掲載場所）

がん登録支援

がん登録支援

はじめに

お知らせ

学ぶ・調べる

学ぶ・調べる

このページでは院内がん登録に関わる資料や各種テキストを公開し

1. がん情報サービス掲載の資料等

- [院内がん登録の標準登録様式](#)（外部リンク）
 - [がん診療連携拠点病院等 院内がん登録 標準登録様式 2016](#)
 - [がん診療連携拠点病院等 院内がん登録 標準登録様式 2016](#)
- [院内がん登録実務者のためのマニュアル](#)（外部リンク）
 - 部位別テキスト（胃、大腸、肝、肺、乳腺）
 - UICCTNM分類第8版準拠_がんの拡がりど進行度等
- [院内がん登録支援ソフトの提供](#)（外部リンク）
 - Hos-CanR Next 院内がん登録支援ソフトのシステム概要

がん登録支援>ホーム>学ぶ・調べる>部位別テキスト

6. 部位別テキスト（主要5部位）

- [部位別テキスト](#)（2025年6月版）（外部リンク）
 - 胃
 - 大腸
 - 肝
 - 肺
 - 乳腺

7. 部位別テキスト（主要5部位以外）

※すべてPDF（2025年版）

頭頸部腫瘍

1	頭頸部 (咽頭喉頭を除く)	ダウンロード
2	咽頭、喉頭	ダウンロード
3	甲状腺	ダウンロード

出典元：がん登録支援（https://ctr-info.ncc.go.jp/hcr_info/）

がん登録ナビサイトについて

◆ がん登録ナビ

<https://ctr-info.ncc.go.jp/sns/home>

＊ 「がん登録ナビ」サイトでは、がん登録の実務者が日頃の
がん登録業務で悩む症例や疑問点等を解決し、その結果を
実務者と共有することを目的としたサイトです

がん登録支援

※一人1アカウント

「がん登録ナビ」のご利用・登録についてのご案内

検索

Home | はじめに | お知らせ | 学ぶ・調べる | eラーニング | Q&A | ログイン

「がん登録ナビ」のご案内

迷った症例がありましたらご参考にさせていただきます

174 Q1797 HSL/CIS3の診断日について

173 「院内がん登録ナビ」サイトの名称変更について

172 【重要】「がん登録ナビ」ご利用・登録についてのご案内

171 Q2147 前立腺癌の付加因子について

出典元：がん登録ナビ (<https://ctr-info.ncc.go.jp/sns/home>)

全国がん登録マニュアル2026について

The screenshot shows the website interface for the National Cancer Registry. At the top, there is a navigation bar with 'がん情報サービス ganjoho.jp' and '医療関係者向け'. A search bar and language options ('小', '大') are also present. Below the navigation bar, there are menu items for 'がん対策情報', '医療支援・相談支援', '研修', and '拠点病院連絡協議会・フォーラム'. The breadcrumb trail reads: 'HOME > がん対策情報 > がん登録 > 全国がん登録 > 病院・診療所向け情報 > 全国がん登録 届出マニュアル 2026'. The main heading is '病院・診療所向け情報 全国がん登録 届出マニュアル 2026'. The main text explains that the manual is based on the law (Act No. 111 of 2023) and is intended for hospital and clinic managers. A pink arrow points to a link: '全国がん登録 届出マニュアル 2026'. The update date is '2026年04月07日'. On the right, there is a sidebar with a '病院・診療所向け情報' menu and several sub-links, including '全国がん登録 届出マニュアル 2026'.

※届出（2025年診断症例）提出期限は9月末です。
マニュアル1頁をご参照下さい。適宜マニュアルをご確認
頂きながら、がん登録をお願いいたします。



がん登録実務者研修事業について

初めて受験される方

◆がん登録 病院等実務者 初級認定試験

◇試験日時：2026年10月1日（木）～10月31日（土）

※上記期間で、別途各自で予約した会場・日時で受験

◇申し込み：2026年8月17日（月）10時～9月4日（金）15時

※受験料は8,800円（税込）

◇試験方法：会場型コンピュータ試験（CBT）

内容：①がん登録の基礎知識、②院内がん登録の運用、
③病期分類、④登録実務法

出典元：国立がん研究センターがん情報サービス



がん登録実務者研修事業について

既に受験済みの方

※認定期間は4年間です
認定が切れる前に更新をお願いします

◆がん登録 病院等実務者 初級継続研修

◇研修日時：2026年6月22日（月）～9月30日（水）
※研修は、e-learning形式となります

◇申し込み：2026年6月15日（月）10時～9月15日（火）15時

◆がん登録 病院等実務者 初級認定更新試験

◇試験期間：2026年11月2日（月）～11月30日（月）
※試験は、会場型コンピュータ試験（CBT）となります

◇申し込み：2026年9月14日（月）10時～10月2日（金）15時
※受験料は7,700円（税込み）

出典元：国立がん研究センターがん情報サービス



独立行政法人 国立病院機構

九州がんセンター

令和8年 全国がん登録の届出期間

院内がん登録症例集計提出施設を除く施設および指定診療所

提出対象	【項目14】 診断日：2025年1月1日～12月31日の全症例
提出方法	GTOL（がん登録オンラインシステム） ・WEBフォーム届出 ・CSVファイル届出 ※すでにGTOLを利用中の医療機関についても VPN接続ツールのアンインストール、GUIツールのインストールが必要です。 ※GTOL接続が不可の場合はご連絡ください。
提出期間	<u>2026年9月30日（提出厳守）</u>

出典元：国立がん研究センターがん情報サービス

※提出対象は2025年診断症例です
※2026年診断症例の提出は2027年1月～9月です



令和8年 全国がん登録の届出期間

がん診療拠点病院および院内がん登録症例集計に参加する施設（任意施設）

提出対象	【項目380】 診断日：2025年1月1日～12月31日の全症例
提出データ	国立がん研究センターから提供される品質管理ツールにてチェックされたデータ
提出方法	がん登録共通届出システム（GTS）
提出期間	院内がん登録2025年症例集計提出期間と同じ ・がん診療連携拠点病院：7月6日（月）～8月7日（金） ・拠点外施設：8月18日（火）～9月18日（金）

出典元：国立がん研究センターがん情報サービス

令和9年 全国がん登録の届出期間

提出対象	【項目14】 診断日：2026年1月1日～12月31日の全症例
提出方法	GTOL（がん登録オンラインシステム） ・ <u>WEBフォーム届出</u> ・ <u>CSVファイル届出</u> ※すでにGTOLを利用中の医療機関についてもVPN接続ツールのアンインストール、GUIツールのインストールが必要です。 ※GTOL接続が不可の場合はご連絡ください。
提出期間	<u>2027年9月30日（提出厳守） 予定</u>

出典元：国立がん研究センターがん情報サービス



届出方法の変更について

ご注意

電子届出票 (PDF) での届出は、1年以内に機能が停止となり利用できなくなる予定です。(国立がん研究センター通知)
がん登録オンラインシステム (GTOL) の利用申請をお願いします。

変更前 ~2026年3月8日		変更後 2026年3月9日~
電子届出票 (PDF) 直接入力	GTOL	Webフォーム届出 or CSVファイル届出
	郵送 (USB or CD)	Webフォーム届出 or CSVファイル届出 ※GTOLの接続申請が必要です。接続不可の場合はご連絡ください。
電子届出票 (PDF) CSV添付	GTOL	CSVファイル届出
	郵送 (USB or CD)	CSVファイル届出 ※GTOLの接続申請が必要です。接続不可の場合はご連絡ください。
—	GTS経由	現行どおり

※ すでにごがん登録オンラインシステム (GTOL) を利用中の医療機関についても
VPN接続ツールのアンインストール、GUIツールのインストールが必要です。



GTOL（がん登録オンラインシステム）に関するご案内

◆ 全国がん登録への届出（GTOL）

The screenshot shows the ganjoho.jp website interface. At the top, there is a navigation bar with links for 'がん情報サービス ganjoho.jp', '医療関係者向け', a search box, and buttons for '一般向け', 'がん統計', and 'がんの臨床試験を探す'. Below this is a menu with 'がん対策情報', '医療支援・相談支援', '研修', and '拠点病院連絡協議会・フォーラム'. The breadcrumb trail reads: HOME > がん対策情報 > がん登録 > 病院・診療所向け情報 > 全国がん登録への届出 > GTOL（がん登録オンラインシステム）. The main heading is '全国がん登録への届出 GTOL（がん登録オンラインシステム）'. Under 'お知らせ', there are two notices: one about a 2026 update to GTOL features and another about the adoption of a web form for direct input starting in March 2026. A yellow callout box on the right says 'よりよい情報提供を行うために、アンケートへの協力をお願いいたします。' (To provide better information, we request your cooperation with the survey.)

https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/registration_hospital/e-rep/online.html

GTOLご利用準備の流れについて

がん登録オンラインシステム (GTOL)

がん登録オンラインシステム (GTOL) 利用準備の流れ

がん登録オンラインシステム (GTOL) は、全国の医療機関からの腫瘍・がん登録情報を共有としたシステムです。利用するには、事前にご利用準備が必要となります。以下のステップに沿って準備を進めてください。

Step1 | メールアドレス送信



がん登録オンラインシステム (GTOL) の利用情報は、専用のフォームから行います。「利用準備を開始」ボタンを押下してください。

フォームが送信されたら、連絡先となるメールアドレスを入力してください。入力されたメールアドレスに、申し込みのステップへ進むメールが届きます。

[利用準備を開始](#)

数日程度（数日～10日程度）で申請施設のご担当者宛に確認のお電話を差し上げます。

Step2 | 申し込み内容入力～確認



メールにて届いたメールからアクセスし、申し込みの準備を進めます。申し込み内容を入力し、間違っていないか確認の上で申請を行ってください。

Step4 | 初期パスワード変更



がん登録オンラインシステム (GTOL) への初期登録時にパスワードを変更する必要があります。登録結果のメールにあるURLから、初期パスワードを変更してください。

Step3 | 申し込み完了～確認の電話待ち



申し込み完了後、申請メールが届く。数日程度（数日～10日程度）で担当者から施設宛の電話がなされました。申し込み確認の手続きが行われます。結果がメールで届きますのでご確認ください。

Step5 | 接続ツールインストール



がん登録オンラインシステム (GTOL) を利用するためには、VDA接続ツールや印刷書をインストールする必要があります。接続ツールをダウンロードし、インストールしてください。

Step6 | 利用準備完了



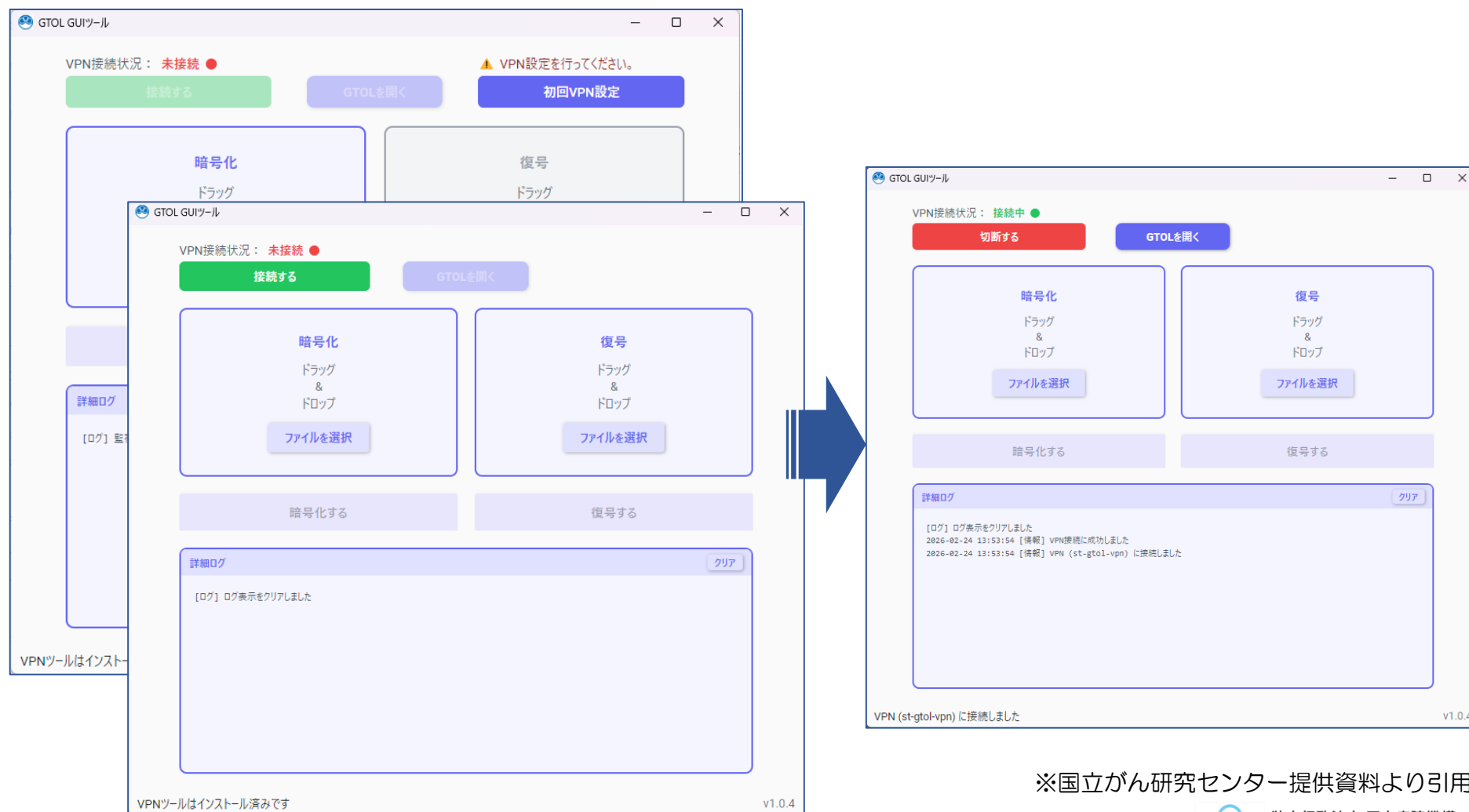
ここまで進めればサービスの利用準備完了となります。



GUIツール

NEW

GTOL用のPCへインストールすることで**VPN接続、GTOL（ブラウザ）を開く、ファイルの暗号化・復号化、証明書を更新**がこの画面内で完結します。



※国立がん研究センター提供資料より引用

Webフォーム届出①

NEW

WEBブラウザ上で直接データ入力から送信までを行う方法です。
新しい届出の作成、入力、保存、下書き管理、提出の一連の操作が可能です。

がん登録オンラインシステム (GTOL)

メニュー

- ホーム
- トップ
- お知らせ
- ダウンロード
- PDF届出
- Webフォーム届出**
- 全国がん登録届出
- 届出状況の確認
- 利用者管理
- 登録情報
- ヘルプ

お知らせ

がん登録オンラインシステム (GTOL) からのお知らせ

新着のお知らせはありません

クイックアクセス

- ダウンロード
- PDF届出
- Webフォーム届出**
- 利用者

ヘルプ

全国がん登録届出

電子届出票をWebフォームから入力、またはCSVファイルをアップロードして届出を行うページです。

入力方法 Webフォームで届出 CSVファイルで届出

全国がん登録届出

電子届出票をWebフォームから入力してアップロードするページです。

電子届出票の入力を行います。

①病院等の名称 医療法人 みわ内科クリニック

②診療録番号 (全半角英数16文字)

③カナ氏名 シ (全角カナ10文字) メイ (全角カナ10文字)

④氏名 氏 (全角10文字) 名 (全角10文字)

氏名不詳

⑤性別 1.男性 2.女性

⑥生年月日 0.西暦 1.明 2.大 3.昭 4.平 5.令 年 月 日

⑦診断時住所 都道府県選択 (未選択)

市区町村以下

腫瘍の種類

⑧側性 1.右 2.左 3.両側 7.側性なし 9.不明

⑨原発部位 大分類 選択してください

詳細分類 選択してください

⑩病理診断 組織型・性状 選択してください

診断情報

⑪診断施設 1.施設診断 2.施設診断

下書きの保存期限は最終更新日から1年間で、
最大100件まで保存できます。
👉 1年分まとめた届け出をお願いします。

※国立がん研究センターマニュアル「4章 Webフォーム届出」より引用・一部改変
独立行政法人 国立病院機構

Webフォーム届出②

NEW

がん登録オンラインシステム (GTOL) ○○病院 医療 太郎 サインアウト

メニュー

ホーム

トップ

カテゴリ

お知らせ

ダウンロード

PDF届出

Webフォーム届出

全国がん登録届出

届出状況の確認

利用者管理

登録情報

ヘルプ

全国がん登録届出

届出票をWebフォームから入力、またはCSVファイルをアップロードして届出を行うページです。

入力方法 Webフォームで届出 CSVファイルで届出

Web上で1票ずつ入力して届出を作成します。
*入力完了済みの下書きのみ提出できます。

下書き保存日時 ~

都道府県 ○○県

病院・診療所 ○○クリニック

届出担当者

① 診断年

ステータス 入力中 入力完了 削除済み

② 検索

③ 入力完了のみ選択

④ 選択した入力完了の票を提出 (0件) + 新しい届出を作成

	ステータス	病院名称 診療科目	診断年	所在コード	作成者	最終更新日時	備考
<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>	入力中	2025	C25.0	医療 太郎	2026/02/21 19:43:21	
<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="編集"/> <input type="button" value="削除"/>	入力完了	2018	C50.4	医療 太郎	2026/02/21 19:24:15	

© 2023 国立研究開発法人国立がん研究センター | がん登録オンラインシステム (GTOL) について | 個人情報管理設計 | 利用規約

※国立がん研究センターマニュアル「4章 Webフォーム届出」より引用・一部改変
独立行政法人 国立病院機構

CSVファイル届出

NEW

がん登録ソフトウェア等で作成したCSVファイルを暗号化してアップロードする方法です。一度に複数件の届出を行う場合に便利です。

The screenshot shows the '全国がん登録届出' (National Cancer Registration Submission) page. The header includes the system name 'がん登録オンラインシステム (GTOL)', the user's affiliation '〇〇大学病院', the user name '国がん 太郎', and a 'サインアウト' (Sign Out) button. A left sidebar contains a 'メニュー' (Menu) with options like 'ホーム', 'トップ', 'お知らせ', 'ダウンロード', 'PDF届出', 'Webフォーム届出', '利用者管理', '登録情報', and 'ヘルプ'. The main content area is titled '全国がん登録届出' and includes a sub-header '電子届出票をWebフォームから入力、またはCSVファイルをアップロードして届出を行うページです。' (This page is for submitting electronic registration forms via the web form or uploading CSV files). Below this, there are two radio buttons for '入力方法' (Input Method): 'Webフォームで届出' (Submitted via web form) and 'CSVファイルで届出' (Submitted via CSV file), with the latter selected. A text box explains: 'Hos-CanR Lite等で作成したCSVファイル (.p7m) をアップロードして届出を行います。' (Upload CSV files (.p7m) created with Hos-CanR Lite etc. for submission.) and a note: '※CSVファイルによる届出は下書きに保存されず、直接提出されます。' (Note: Submission via CSV file is not saved as a draft, it is submitted directly.) A large dashed box contains an upward arrow icon and the text 'アップロードする暗号化ファイル (.p7m) をドラッグ&ドロップしてください。' (Please drag & drop the encrypted file (.p7m) to be uploaded.) Below the dashed box is a button 'またはファイルを選択' (Or select a file). At the bottom right of the main content area is a button '確認画面に進む' (Proceed to confirmation screen).

- ・ 通常のCSVファイル(.csv)は直接アップロードできません。GUIツールで暗号化済のCSVファイル(.p7m形式)のみアップロードできます。
- ・ ドラッグ&ドロップでもファイルの選択が可能です。
- ・ 大きすぎるCSVファイルはアップロードに時間がかかり、エラーになる場合があります。目安として一度に登録する件数は500件程度までとすることをおすすめします。



※国立がん研究センター提供資料より引用

GTOL証明書の更新時期について

◇クライアント証明書には1年間の有効期限があり、期限が切れるとVPNの接続ができなくなります。

期限切れの前に、新しい証明書へ更新してください。

URL : https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/registration_hospital/erep/online/certificate.html

がん情報サービス ganjoho.jp 医療関係者向け サイト内検索 一般向け がん統計 がんの臨床試験を探す

がん対策情報 | 医療支援・相談支援 | 研修 | 拠点病院連絡協議会・フォーラム

HOME > がん対策情報 > がん登録 > 病院・診療所向け情報 > GTOL (がん登録オンラインシステム) > 証明書更新手順

GTOL (がん登録オンラインシステム) 証明書更新手順

GTOL (がん登録オンラインシステム) 証明書更新のための手順書を掲載しています

新方式(2026年3月～)手順書類

- [GTOL証明書更新手順 \(Windows10.11版\)](#)
- [GTOL証明書更新手順 \(mac12.13版\)](#)

GTOL (がん登録オンラインシステム)

- GTOL (がん登録オンラインシステム)に関する資料
- GTOL (がん登録オンラインシステム)とは
- GTOL (がん登録オンラインシステム)を利用するに



GTOL（がん登録オンラインシステム）に関するご案内

◆GTOLに関するよくある質問

がん情報サービス ganjoho.jp 医療関係者向け サイト内検索 小 大 一般向け > がん統計 > がんの臨床試験を探す >

がん対策情報 | 医療支援・相談支援 | 研修 | 拠点病院連絡協議会・フォーラム

HOME > がん対策情報 > がん登録 > 全国がん登録 > 病院・診療所向け情報 > 全国がん登録への届出 > GTOL(がん登録オンラインシステム)

全国がん登録への届出 **GTOL(がん登録オンラインシステム)**

お知らせ

【第2弾リリースのお知らせ】
2026年4月1日より、GTOLに以下の機能が追加されます。
詳細はマニュアルやリーフレットをご確認ください。

- ・医療機関と都道府県の安全かつ円滑なファイル・情報共有を促進する「コミュニケーション機能」
- ・全国がん登録システムと同等の「エラーチェック機能」
- ・Webフォーム届出による遡り調査機能

全国がん登録への届出
電子届出票ダウンロード
Hos-CanR Liteの提供
GTOL(がん登録オンラインシステム)



ページ下部

FAQ（よくあるご質問）

GTOL（がん登録オンラインシステム）利用
にお困りの際は、こちらをご覧ください

質問	回答
利用申請はどこからできますか？	【新方式（Web入力・CSVアップロード）・従来方式（PDF）共通】 こちらの外部サイトよりお願いします。 https://entry.gtol.ncc.go.jp/
ID、パスワードがわかりません。	【新方式】 『パスワード不明時のご案内（パスワード変更の概要手順）』をご確認ください。 【従来方式】 『パスワード不明時のご案内（パスワード変更の概要手順）』をご確認ください。

GTOL（がん登録オンラインシステム）に関するご案内

◆ お問い合わせ先

国立がん研究センター専用問い合わせフォーム

ページ下部

お問い合わせ（外部サイトへ）

GTOL（がん登録オンラインシステム）専用
お問い合わせフォーム

GTOL（がん登録オンラインシステム）

専用お問い合わせフォーム

<https://entry.gtol.ncc.go.jp/questions/create/>

がん登録オンラインシステム（GTOL）

お問い合わせの前に

お問い合わせの多いご質問やお困りごとについて、解決策をQ&A形式でまとめています。
ヘルプデスクにお問い合わせをいただくまえに、まずはこちらをご覧ください。

[FAQ（よくあるご質問）はこちら](#)

お問い合わせ内容入力

下記内容で問い合わせを行います。必須項目を入力して「確認画面に進む」を押してください。
電話での折り返しをご希望される場合、備考欄に折り返し希望時間帯を入力頂けると、入力頂いた時間帯に電話させていただきます。
※時間帯によってはご希望に添えない場合がございますので、ご了承願いたします。

都道府県 **[必須]** (未選択)

病院・診療所 **[必須]** 医療機関名を入力してください。 絞込

2026年症例からの登録ルール変更について

4, 2026年診断症例からのルール変更 乳癌の浸潤性乳管癌の亜分類



乳癌取扱い規約第19版(2025年6月発行)で浸潤性乳管癌の組織型の亜分類が見直されたため、2026年診断症例から浸潤性乳管癌の6桁目は、亜分類ではなく、病理学的グレード分類を反映することとする。



4. 形態コード(病理組織型)【乳房】

乳房に原発する腫瘍のほとんどは乳管上皮から発生する癌で、ほとんどが導管癌と呼ばれる腺癌である。取扱い規約【第18版】では、全体を非浸潤癌、微小浸潤癌、浸潤癌およびPaget(パジェット)病に分類され、浸潤性乳管癌についてはわが国独自の分類で「腺管形成型」「充実型」「硬性型」「その他」に分類されるため、がん登録ではこれらの組織型について、8500/3をコードして6桁目で上記を区別する。

浸潤癌		Invasive carcinoma	
1	浸潤性乳管癌	Invasive ductal carcinoma	● 8500/3
1	腺管形成型*	Tubule forming type	● 8500/31
1	充実型*	Solid type	● 8500/32
1	硬性型*	Scirrhous type	● 8500/33
1	その他*	Other type	● 8500/39



14

※国立がん研究センター提供資料より引用



2026年症例からの登録ルール変更について

乳癌取扱い規約第18版 (2018年5月発行)

3. 浸潤癌 Invasive carcinoma

癌細胞が乳管へ浸潤し、その程度が微小浸潤を超えるものを浸潤癌という。組織型は浸潤癌発生の形態に基づいて決定する。乳管内癌基が主成分の大部分を占めるものに、病名に「乳管内成分優位の (with a predominant intraductal component)」と付記する。

例: Invasive ductal carcinoma with a predominant intraductal component, tubule-forming type

例: Special carcinoma with a predominant intraductal component

a. 浸潤性乳管癌 Invasive ductal carcinoma

浸潤性乳管癌は、浸潤癌発生の形態に基づいて、腺管形成型、充実型、硬性型、その他の4型に分ける。2種以上の型が認められる場合には、より広い範囲を占める型に分類する。いずれが優位とも判別が困難な場合には、その他に分類し、所在している型を併記する。

注: Invasive carcinoma of a special type と同義語として扱う。

(1) 腺管形成型 Tubule-forming type (図33, 34)

浸潤癌癌基が腺管形成を示す浸潤性乳管癌である。典型的な管状高と群状癌はこれに合さない。

(2) 充実型 Solid type (図35~38)

充実性で腺管形成が不明瞭な浸潤癌癌基が、周辺組織に対して圧排性ないし膠着性発育を示す浸潤性乳管癌である。硬性型に比較して、浸潤癌癌基は大きい。浸潤癌癌基の間に間質結合織が少なかったり、中心部に壊死ないし線維化を示すことがある。

(3) 硬性型 Scirrhous type (図39~42)

癌細胞が散在性に、あるいは小塊状ないし索状となって間質に浸潤し、多少とも間質結合織の増殖を伴う浸潤性乳管癌である。浸潤癌癌基は小さく、周辺組織に対してびまん浸潤性に発育する。

(4) その他 Other type

腺管形成型、充実型、硬性型のうち2種以上の型が認められ、いずれが優位とも判別が困難な場合、あるいは、特異的な組織像を示す場合は、その他に分類する。

8500/3

6桁目を浸潤性乳管癌の亜分類に使用していた

8500/31

8500/32

8500/33

乳癌取扱い規約第19版 (2025年6月発行)

2. 浸潤癌 Invasive carcinoma

癌細胞が乳管へ浸潤したものをいう。組織型は浸潤癌発生の形態に基づいて決定する。癌基の組織型が現在し、一方の組織型が10%以上の癌基を占め、他方の組織型が10%未満の場合は、前者の組織型とする。10%以上の癌基を占める組織型が複数存在する場合には、それらの混合型とする。混合型の場合、癌基が広い順に組織型を併記する。混合型

の中で、主な組織型を1つ決めるとある場合は、前者が最も広い組織型とする。

注: 微小浸潤癌以外で、乳管内癌基が主成分の大部分を占めるものは、predominant intraductal component (+) と付記する (第2部第2章5項、5頁参照)。

a. 微小浸潤癌 Microinvasive carcinoma (図3B, 3C)

間質浸潤の大きさが1mm以下の浸潤癌で、浸潤形態を問わない。
注: 癌細胞が散在または索状に、周辺部の癌基で評価する。

b. 浸潤性乳管癌 Invasive ductal carcinoma/invasive breast carcinoma of no special type

浸潤癌が1mmを超え、特殊型に該当する細胞明見および組織像を認めない浸潤癌をいう。浸潤癌癌基の大きさ、間質の量および線維形成性の程度をどから、多様な組織像を示す。

代表的な増殖様式に、間質増上に乏しく大きな浸潤癌癌基が広範囲に浸潤するものや固型増殖を伴って癌細胞が小塊状ないし索状に浸潤するものがある (第2部第2章7項、30頁参照)(図40~48)。

特殊形態として、髄様パターン (medullary pattern)、神経内分泌分化を伴う癌 (invasive carcinoma with neuroendocrine differentiation)、多形パターン (pleomorphic pattern)、グリコーゲン蓄積癌パターン (glycogen-rich clear cell pattern)、癌性骨髄質巨核症を伴う癌 (carcinoma with osteoid-like stromal giant cells)、絨毛癌様パターン (choriocarcinomatous pattern)、メラニン含有パターン (melanotic pattern)、オンコサイトパターン (oncocytic pattern)、脂質分泌パターン (lipid-rich pattern)、皮脂腺パターン (sebaceous pattern) が挙げられる。

8500/3

6桁目に異型度の情報を反映させる

コード	6桁目分化度	
1	異型度I 高分化	Gragel Well differentiated
2	異型度II 中分化	Gragel Moderately differentiated
3	異型度III 低分化	Gragel Poorly differentiated
4	異型度IV 未分化	Gragel Undifferentiated
9	未決定、未記載、適用外	Not determined, not stated or not applicable



※国立がん研究センター提供資料より引用

2026年症例からの登録ルール変更について

(参考)乳癌浸潤性乳管癌のグレード分類 乳癌取扱い規約第19版

11. 病理学的グレード分類

グレード(異型度)分類は、主として浸潤性乳管癌の浸潤部を対象とし、ヘマトキシリン・エオジン染色標本を用いて判定する。判定方法としては、組織学的グレード分類(histological grading)と核グレード分類(nuclear grading)がよく用いられている。

a. 組織学的グレード分類(histological grading)

組織学的グレード(histological grade)の判定: 腺管形成スコア+核多形性スコア+核分裂像スコアの合計

Grade 1: 3, 4, 5点

Grade 2: 6, 7点

Grade 3: 8, 9点

1) 腺管形成(tubule formation)スコア^{※1)}(図12~15)

1点: 腫瘍の75%以上に明らかな腺管形成がみられる。

2点: 腫瘍の10~75%に腺管形成がみられる。

3点: 腺管形成は腫瘍の10%未満である。

2) 核多形性(nuclear pleomorphism)スコア^{※2)}

1点: 小型、規則的、均一な細胞

2点: 大きさおよび多様性の中等度の増加

3点: 顕著な多様性

3) 核分裂像(mitotic counts)スコア

顕微鏡の視野数(または視野面積)により異なる。顕微鏡接眼レンズの特性に基づく核分裂像算定基準の補正は表1のように行う。

注1: 腺管形成は、弱拡大で腫瘍全体を観察して評価し、極性を有する腫瘍細胞で囲まれた明瞭な腺管構造のみを評価する。

b. 核グレード分類(nuclear grading)

核グレード(nuclear grade)の判定: 核異型スコア+核分裂像スコアの合計

Grade 1: 2, 3点

Grade 2: 4点

Grade 3: 5, 6点

1) 核異型(nuclear atypia)スコア(図16~18)

1点: 核の大きさ、形態が一様で、クロマチンは目立たない。

2点: 1と3の中間

3点: 核の大小不同、形態不整が目立つ。クロマチンの増量、不均等分布が目立ち、大型の核小体を有することがある。

2) 核分裂像(mitotic counts)スコア

低~中倍で分裂像が目立つ部分を選んだ後、高倍で観察する。顕微鏡接眼レンズの特性に基づく核分裂像算定基準の補正は表1のように行う。接眼レンズ視野数20、高倍(対物40×)の場合、次の通りとなる。

1点: 10視野で5個未満

2点: 10視野で5~10個

3点: 10視野で11個以上



※国立がん研究センター提供資料より引用

2026年症例からの登録ルール変更について

4, 2026年診断症例からのルール変更 扁平上皮癌のHPV陽性の形態コード



- Squamous cell carcinoma, HPV positive 8085/3ならびにSquamous cell carcinoma, HPV negative 8086/3の形態コードを2022年診断症例以降不採用にしていたが、2026年診断症例から制限を設けない。HPV検査が行われていない場合、8070等を使用する。
- HPV検査がおこなわれており、かつ、Keratinizing scc等詳細な情報が含まれる場合、HPV検査結果を反映した8085/3または8086/3を優先し、詳細な情報は病理組織診断テキストに入力する。
 - Squamous cell carcinoma, HPV positive 「8085/3」
 - Squamous cell carcinoma, HPV negative 「8086/3」
- 原発不明頭頸部癌の付加因子は、これまで通り、該当分類決定のために、ウイルス感染検査の詳細を記録する。

18



※国立がん研究センター提供資料より引用

届出票の備考欄に記載して頂きたい項目について

備考

◇その他の治療を選択した場合の治療内容について記載

◇診断・治療を依頼した施設は、紹介先施設を記載



提出時に特にご注意頂きたい項目について

患者基本情報

項目番号	項目名	よくあるミス
4	氏名	漢字の変換ミスや入力ミス 例： 正) 弘明 誤) 弘昭
5	性別	性別の選択ミス
6	生年月日	数字の入力ミス 元号の選択ミス

※問い合わせが多く発生していますので、提出時にお間違いがないかご確認をお願いします。



福岡県がん登録室へご連絡頂きたいこと

◇がん登録担当者が異動・退職などにより、担当者が変わった場合

※届出提出後、問い合わせをすることがありますので

後任の方へ引継ぎ等をよろしく申し上げます

◇医療機関名や所在地、電話番号等が変更となった場合

◇病院や診療所が廃院予定となった場合

◇対象診断症例がない場合

※お電話もしくはメールにてご連絡をお願いします



遡り調査のお知らせ

- ◆ 8月～10月にかけて例年通り遡り調査が実施される予定です。
遡り調査票が届きましたら、記載内容の考え方はすべてがん登録と同様になります。
がん登録のルールに沿って回答をお願いします。

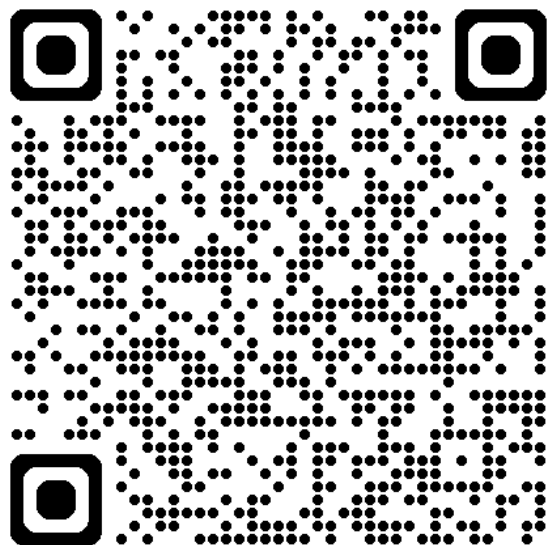
※全国がん登録届出マニュアルP.63 第3章：死亡者新規がん情報に関する通知に基づく届出をご確認ください。

※GTOL上でダウンロードした個人情報は、パソコン上のダウンロードフォルダに保管され、残る場合があります。取り扱いには充分ご注意ください。



研修会開催後のアンケートご協力をお願い

◆ 令和8年度 全国がん登録実務者研修会 開催後アンケート



【回答期間】

5月28日（木）～6月30日（火）

18：00まで

※左のQRコードよりご回答ください
ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



出典元：国立がん研究センターがん情報サービス

ご清聴ありがとうございました

【問い合わせ先】

福岡県がん登録室（九州がんセンター内）

【連絡先】

TEL：092-557-6114

mail：601-cancerregistry@mail.hosp.go.jp